

# 屋上緑化の効果

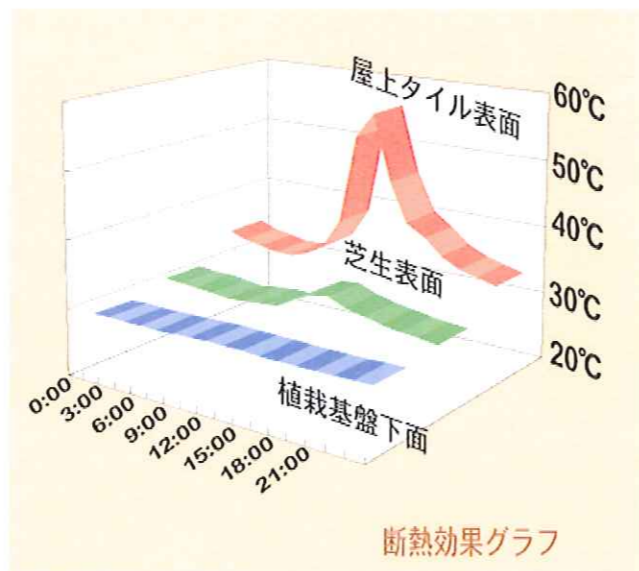


屋上緑化にはこんな作用があります・・・

- ◆ 緑の断熱作用による真夏屋上の温度の違い
- ◆ 植物の蒸散作用による温度の低下
- ◆ 植物体が日射を遮ることによる温度の低下

【屋上緑化空間の温度測定(平成19年8月16日)】

緑化していない屋上タイル表面の温度は日中に50℃以上に達していますが、植栽基盤下面是30℃以下を保っています。タイル部は屋間に熱を蓄積し、夜間に大気中に放出するため、ヒートアイランド現象の一因をつくっています。屋上空間を緑化することでこうした現象を防ぐことができます。



<平成19年8月16日測定データ>

	日中 (13時～15時平均)	夜間 (23時～24時平均)
屋上タイル表面	51.7℃	33.8℃
芝生表面	32.5℃	29.6℃
植栽基盤下面	28.7℃	28.7℃

緑化することにより、屋上空間の温度が低くなり、過ごしやすい空間が生まれます。

出展 国土交通省屋上庭園より

- ◆ 空調による夏の冷房、冬の暖房の消費エネルギーを低減。経済的にも大きなメリット！
- ◆ ヒートアイランドの熱源になりにくい！
- ◆ 温度変化が少なく、快適な空間に！

# マット植物を使うと

# 屋上緑化はこんなに簡単

- ・面積 約40㎡
- ・マット数 600枚
- ・品目 タマリユウ、ほふく性タイム

**Before** コンクリートが露出！  
照り返しがひどく、人にも植物にも過酷な環境

**After** 屋上とは思えない緑の庭！  
ガーデニング好きのオーナーは大満足



## \*\*\* 施工方法 \*\*\*

- ①屋上の防水工事
- ②保水排水基盤を敷設
- ③防根シートを敷き、軽量土壌を覆土
- ④自動かん水装置の設置
- ⑤マット植物を並べる (正方形なので敷き詰めも楽！簡単にカットできるので、コーナーもOK)

いろいろなマット植物の中から、デザインに合わせてチョイス！

